

平成 27 年度館長，分館長，副館長と学生との懇談会実施報告書

1. 趣旨

徳島大学附属図書館の利用者（学生）ニーズ把握のために，館長，分館長と学生との懇談会を開催する。懇談会において「大学教育はどうあるべきか，大学でどんな勉強をしたいのか，そのためには大学図書館がどんな働きをすればよいのか」ということを，利用者である学生と運営側の図書館が一緒になって考えることで，利用者ニーズと大学の教育の文脈にそった図書館サービスの在り方を考えるきっかけとする。そこから図書館サービス改善のアイデアを得る。

なお，より活発な議論が得られるよう，懇談会はワールドカフェ形式で行う。

2. 日時・会場

平成 27 年 9 月 17 日（木） 18 時～19 時 30 分
附属図書館蔵本分館 2 階ミーティングルーム

3. 出席者 19 名

- ・吉本館長，南川分館長，鶴尾副館長
- ・蔵本地区学生 12 名（学部からの推薦等）
 - 医学部医学科 1 名，医学部栄養学科 1 名，保健科学教育部 2 名，
歯学部歯学科 4 名，薬学部薬学科 2 名，創製薬科学科 2 名
- ・松尾蔵本分館事務室長，佐々木蔵本分館利用支援係長，
國見蔵本分館利用支援係主任，藤原蔵本利用支援係員

4. 懇談会概略

これまでの懇談会では，出席者からの意見，質問，要望等に対し，図書館が回答し意見交換するという形をとってきたが，今回は，より深い議論を行うため，「ワールドカフェ形式」での実施とした。「ワールドカフェ」とは，「カフェのようにリラックスした雰囲気の中で特定のテーマについて自由に話し合い，創造的なアイデアを生み出そうとする対話法」である。20～30 分の会話を 1 ラウンドとし，これを複数回，メンバーを入れ替えながら行う。今回の懇談会では「あなたが思う理想の図書館」を大テーマに，各ラウンドに下記のようにテーマを設け，

ラウンド 1：大学でどんな勉強をしたい？（15 分）

ラウンド 2：あなたの学びと図書館（15 分）

ラウンド 3：あなたが思う理想の図書館（15 分）

ふりかえり（20 分）

というタイムテーブルで実施した。

グループは 3 グループとし，それぞれのグループに館長，分館長，副館長が加わり，学生と教員がディスカッションできるよう配置した。ワールドカフェ進行にあたっては，佐々木蔵本利用支援係係長がファシリテーターを，國見主任，藤原係員がファシリテーターのサポートを務めた。

ワールドカフェの性格上，議事録などは作成できず，また具体的な質問・要望や回答というやりとりも発生しない。そこで，①グループごとにどんな話があったのか概要を発表，②参加者一人一人から，「感じたこと」「提案」「アイデア」「新しい発見」という内容でポストイットに記述してもらい，貼り

だす、ということで、ディスカッションの内容を共有し、記録することとした。

ディスカッションでは、先生方との話し合いということもあり、大学で何を学ぶかについて熱心に話されていた。各テーブルの模造紙には「多職種連携」や主体的に学ぶこと、将来に向けていかに勉強していくか、その中で図書館の果たす役割は何か、などについて書きとめられ、最後のコメントでもそのようなことが反映された。

各グループからの発表および参加者からのコメントの中で特に目立った意見として、「図書館はよい活動をしているのにそれが知られていない」「他学部との交流の場に」「ディスカッションの場が欲しい」があげられる。これは、従来の懇談会ではあまり出てこなかった意見であり、より深いニーズがくみ取れたものと思われる。また、各グループから、懇談会が楽しかった、との感想があったのも印象的である。参加者全員からいただいたコメントは下記のとおりである。

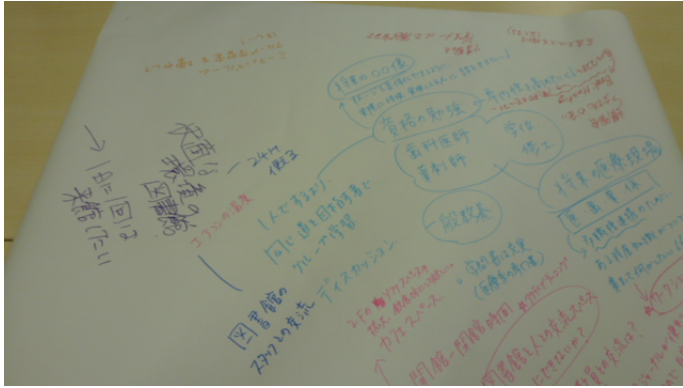
懇談会終了後も一部の学生が熱心に教職員とディスカッションするなど、「ワールドカフェ形式」のメリットが感じられた懇談会となった。



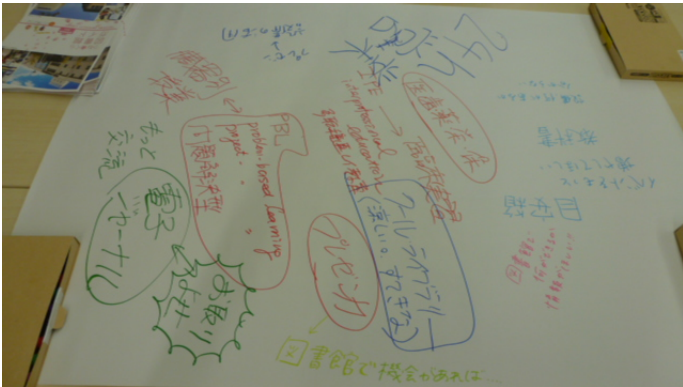
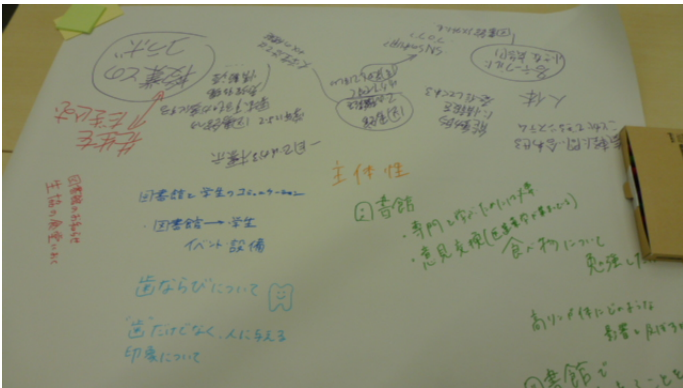
ラウンド1の様子



最後のコメントを貼る様子



それぞれのグループの模造紙への書き込み



参加者からのコメント

新しい発見	提案
快適な図書館	他学部との交流、連携が取れるようにしましょう
魅力ある図書館	下のカフェスペースを増やしてほしい
蔵本分館日誌(ブログ)を見よう!	試験前だけでも(各学部、CBT,国試)24H 使えたらうれしい。
図書館でいろいろなイベントを行っていたり、より良い空間にしようと工夫していることを知らなかった。	大きな掲示板あれば
先生を抱き込む(授業とのコラボ)	毎日来たくなる見たくなる仕掛け(ブログを映すなど)
医歯薬学生の交流の場に	図書館からのお知らせなど食堂(生協)など多くの人が利用する場におく
図書館で開催されているイベントが意外と多い	生協総代のように図書館総代を作る
ジャーナルを取り寄せることができることを発見した。	受動的に図書館の情報が得られるシステムを…
電子ジャーナルの取り寄せ可能	朝活できるように早朝も入れるようにしてほしいできれば 24H 開けてほしい(京大のように)
学科によって利用できる学習環境が異なる	将来の自分をイメージできるような(将来の～像)体験・話を聞く場にもなってほしい
図書館で利用できることを知らない人が多かった。	何でもいいのでディスカッションできる場がほしい!! (ディスカッション会のような…)答のない議題について話し合いたい→面接対策にも
HP には有益な情報がたくさんある。	交流スペースを増やす
みんな使いこなせてない	医歯薬保健の学生がお互いのことを知る機会があればよい(カリキュラムの関係とか)
	人口密度を考慮したエアコンの温度設定をしていく
	図書館を交流スペースへ! 医歯薬保の学生が集まって何か将来の多職種連携に役立つワークショップの企画があればよいと思います
	プレゼン大会など医歯薬合同で参加できるイベントを! TED×TOKUSHIMA
	2階と1階で静かな階、たむろする会をしっかりと分けるといいかなと思った。
	休憩スペースと勉強スペースを区別してもらえたら。2F の休憩スペースで雑談するのが他に人の迷

	惑になっている
	コミュニケーションスペースと学習スペースを1階2階で完全に分ける
	どんなことができるのかわかりやすく

アイデア	感じたこと
図書館と利用者とのコミュニケーションをもっととりやすく	グループ学習室を使って問題解決型の学習をしたい
ブログ以外でも図書館の主張が伝わるような掲示板	図書館の設備をあまり知らない→活用できてない
図書館からの情報をわかりやすく表示したらよい。Bookhuntingなどの取り組みが良い。周知を!	ほしい本がないときに買ってもらえるのはとても助かる
いろんな分野の学生・教員とディスカッションをする場があればと思った	他学部多学年のかたとの意見交換できる機会がほしい
図書館情報を図書館以外でも入手できる各教室、生協などで	様々な学生が様々な考えを図書館に抱いていた。今日のような発信をできる機会はよいと思う
図書館への質問が気軽にできるシステム	図書館の情報をもっと知って活用したい
図書館でできることをリストにする	bookhunting→実際に見てほんを選べるのはよい!もっとしてほしい!
企画の提案ができる箱の設置	研修など個別対応してくださってありがとうございます
図書館で何ができるか気軽に	ハード面はすごく充実しているのでありがたい
質問できるようにする	ハード面ではすごく充実している
	頑張っている。でもまだまだアナウンス不足。